

# 2023 年度 さっぽろまちづくりパートナー企業 取組事例集



未来のあたりまえをつくる。



東京海上日動

SAPP\_RO



## 《 目 次 》

サッポロホールディングス株式会社 サッポロビール株式会社	1
北海道コカ・コーラボトリング株式会社	3
イオン株式会社 イオン北海道株式会社	5
日本ハムマーケティング株式会社 株式会社北海道日本ハムファイターズ 株式会社ファイターズ スポーツ&エンターテイメント	7
株式会社ローソン	9
一般社団法人札幌青年会議所	11
株式会社セコマ 株式会社セイコーフレッシュフーズ 株式会社北燦食品	13
生活協同組合コープさっぽろ	15
雪印メグミルク株式会社	17
札幌駅総合開発株式会社	19
日本電信電話株式会社	21
株式会社セブン-イレブン・ジャパン	23
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社札幌支店	25
サツドラホールディングス株式会社	26
日本郵便株式会社札幌市内郵便局	27
日本生命保険相互会社札幌支社	29
SOMPOひまわり生命保険株式会社 損害保険ジャパン株式会社札幌支店	31
大日本印刷株式会社	33
東京海上日動火災保険株式会社	35

# サッポロホールディングス株式会社・サッポロビール株式会社

平成 20 年 12 月 17 日 締結



- ・スポーツを楽しみ、健康づくりを推進するまちづくり
- ・都市の魅力と賑わいを生み出すまちづくり
- ・食の安全・安心を通じた人と環境にやさしいまちづくり
- ・子どもの健やかな成長を支えるまちづくり

## ●サッポロスマイル運用協力

(サッポロホールディングス)

期間:通年

商標使用申請案件について、審査のお手伝いをしています。



## ●大通公園 8 丁目会場の花壇設営:「リラの会」との協働

(サッポロビール)

期間:2023 年 4 月~10 月



## ●在札幌ドイツ連邦共和国名誉領事事務所・在札幌チェコ共和国名誉領事館を設置

(サッポロビール)

期間:通年

サッポロファクトリーフロンティア館3階のサッポロビール事務所内に設置しています。



## ●さっぽろ夏まつり「THEサッポロビヤガーデン」

(サッポロビール、北海道サッポロライオン)

期間:7 月 21 日~8 月 16 日

大通ビアガーデン8丁目会場にて「THEサッポロビヤガーデン」を開催し、売上の一部を札幌市へ寄付致しました。

また、会場ではさっぽろ夏まつり開催 70 周年を記念し、

日替わりの限定ビールの販売の他、

北海道サッポロライオンにて特別メニューを展開しました。



— さっぽろ夏まつり70回記念 —  
**限定ビール**  
日替わりで提供いたします。

3種類のいづれかを日替わりでお楽しみいただけます。お近くのスタッフに、本日のビールをお確かめの上ご注文ください。

- ・まるごとかみふらの2023
- ・NIPPONHOP 再金のホップ
- ・SORACHI1984
- 上富良野産ソラチエース100%

3樽 ¥1,000

●さっぽろ圏高齢者運転免許証自主返納支援制度におけるサービス提供

(新星苑・北海道サッポロライオン)

期間: 通年

内容: サッポロビール園、さっぽろ圏内のサッポロライオン各店にて生ビール 1 杯サービスを行っています。

●札幌市アイヌ文化 PR コーナー(サッポロファクトリー3条館1階)

(サッポロ不動産開発)

札幌市のアイヌ施策に関する PR コーナーとして、アイヌ文化に関連した様々な資料を展示しています。



●全道の小学1年生(約 35,500 人)に交通安全標語付きのファイターズユニフォームデザイン T シャツ配布

※札幌市内の小学1年生(約 14,500 人)は、コンサドーレユニフォームデザイン T シャツも配布

(ポッカサッポロ)

期間: 7 月 10~14 日



○札幌市保健所によるウェルネス推進の取り組みに参画

(サッポロビール)

期間: 2023 年 9 月 14 日~

さっぽろまちづくりパートナー協定締結企業として、ウェルネス推進の取り組みに参画。札幌市と「さっぽろまちづくりパートナー協定締結企業」、「さっぽろウェルネスパートナー協定締結企業」の皆様とともに、札幌市民の健康寿命延伸を目指しております。

以上



～北の大地とともに～  
北海道コカ・コーラボトリング株式会社

- ・未来を担う子ども達が健やかに育つまちづくり
- ・安心・安全で誰もが健康に暮らせる、人と環境にやさしいまちづくり
- ・観光・文化・スポーツの振興を通じた、都市の魅力が輝くまちづくり
- ・地域の連携・協働を進めるまちづくり

## ◆ 未来を担う子ども達が健やかに育つまちづくり

### ①SDGsやアップサイクルを学ぶ「コーヒー石鹸作り」プログラムの実施

SDGsや当社のPETボトルリサイクル、アップサイクルについて、体験しながら楽しく学べるように、コーヒー飲料を製造する際の副産物であるコーヒーグラウンズ(コーヒーの豆かす)を使用する「コーヒー石鹸作り」と講話のプログラムを、各種団体や企業、親子の皆さま向けに実施しています。講和では、PETボトルの水平リサイクル「ボトルtoボトル」やアップサイクルの説明を通して「廃棄物ゼロ社会の実現」の重要性に加え、当社製品「い・ろ・は・す 天然水」や清田区白旗山の紹介を通して、水資源保護の大切さを伝えています。また、ご希望があれば、通常の工場見学もセットでご案内しております。



## ◆ 安心・安全で誰もが健康に暮らせる、人と環境にやさしいまちづくり

### ①災害時における飲料水の供給及び消火用水等の供給協力

災害時には防災協定に基づき、飲料水の供給を行っております。この災害時の飲料水の供給に関し、北海道胆振東部地震の際、発生当日から札幌市の要請に応えたことが認められ、2019年1月に札幌市から、「平成30年北海道胆振東部地震における応急支援物資の供給等に係る感謝状」が贈呈されました。また、非常時には、当社工場の排水処理施設「ラグーン」の水を消火用水として供給いたします。札幌工場は災害応急用(生活用水)協力井戸にも指定されております。

### ②電光掲示板付き災害対応型自動販売機を活かした防災・防犯への協力

自動販売機上部の電光掲示板は、自治体や警察署からの防災・防犯の啓発メッセージ配信を通じて、防災や防犯に役立てられています。災害時には自治体の判断で飲料の無料提供を行う事で、ライフラインの確保に貢献します。また、防災協定に基づき、各区の防災訓練に参加して、無料提供の実演などを行うことで、災害時への備えを啓発しています。



### ③ウェルネス(健康寿命延伸)事業への協力

北海道の豊かな大地で育まれた良質な原材料を使って、安全安心な製品をお届けし、市民の皆様の健全なライフスタイルに貢献することを目指す「どさんこ企業」として、札幌市が目指す『ウェルネス』の実現を支援するため、2023年11月1日「さっぽろウェルネスパートナー協定」を締結しました。現在は『SAPPORO・ウォークチャレンジ』に協賛・参加していますが、今後はコカ・コーラ公式アプリ「Coke ON(コークオン)」や健康関連商品、札幌国際大学とのネットワーク等を活用して協働取り組みを進めていきます。



## ◆ 観光、文化、スポーツの振興を通じた、都市の魅力が輝くまちづくり

### ①札幌円山動物園での取り組み

道央圏における代表的な観光・教育施設の札幌円山動物園において、「nature café EARTH(ネイチャーカフェ アース)」を運営。来園者のくつろぎの場として、また自然環境の大切さを楽しく学ぶ場として活用いただいています。また、2019年には「ゾウさんのタッチシアター」をオープン。ゾウ舎内観覧通路の壁に映し出された映像や音を通して、ゾウについて能動的に学ぶことができる体験型コンテンツを開発しています。



## ②地域のお祭りを応援

各地域でのお祭りの賑わいづくりに協力し、魅力あるまちづくりに向けた取り組みを推進しています。さっぽろ雪まつりでは、同イベントを広くPRするとともに、観光客の皆様に札幌の魅力を伝えるため北海道限定デザイン缶を発売しています。また、YOSAKOIソーラン祭りでは、参加チームに対する給水所設置による水分補給のお手伝いや、札幌国際大学YOSAKOIソーラン部「コカ・コーラ札幌国際大学チーム」の応援を通じてお祭りを盛り上げています。



## ◆地域の連携、協働を進めるまちづくり

### ①市民憲章60周年事業を応援

市民憲章や自治基本条例の周知に加えて、市民自治・市民参加の考え方や取り組みが身近なものであることを知ってもらうことを目的に実施された「インスタグラムフォトコンテスト」のPR活動に協力することで気運醸成を図りました。具体的には、当社インスタグラムに指定ハッシュタグをつけての投稿や、案内HP用のための写真提供、優秀作品への景品提供を行いました。



### ②地域の大学との包括連携協定

産学協働でのSDGs推進に向けた取り組みによる地域創生や社会課題の解決を目指すため、各地域にある大学と包括連携協定を締結しています。2022年8月「学校法人札幌国際大学」および「学校法人札幌国際大学短期大学部」と協定を締結し、学生と開発した「清田区オリジナルモクテル」を同区にある飲食店での展開したほか、女子硬式野球部とのスポンサー契約締結、厚別川での清掃活動などを実施しました。今後も清田区でのサステナビリティ活動を協働で実施する予定となっており、地域社会の更なる発展を目指しています。



### ②各区とのパートナー協定(区民が主体のまちづくり推進)

札幌市全10区とパートナー協定を締結しています。各区のふれあいや賑わいの応援、各区のシンボルである資源(観光地、食品、文化、マスコットキャラクターなど)の活性化を応援するため、電光掲示板付き災害対応型自動販売機を使った情報発信のほか、自動販売機の売上の一部を寄付する活動、区民とともにイベントへ参加、各区のアダプトプログラムや環境美化活動に参加する等、地域ごとに協議して地域課題解決に向けた様々な活動を推進しています。

#### [活動例]

- ①清田区 … 旧道の日景観アップ活動、あしりべつ桜並木通花植え、厚別川での清掃活動
- ②北 区 … 防犯カレンダー作成、防災訓練への参加
- ③白石区 … タイルアートへの参加、白石区のふれあい事業への支援
- ④西 区 … SDGs推進企業として西区ホームページに掲載、親子で学ぼう! SDGsバスツアーへの協力
- ⑤厚別区 … 防犯ネットワークへの参加、地域生活安全週間に啓蒙活動を実施
- ⑥東 区 … 生活に密着したウォーキング普及事業に協力、札幌黄ブランド化推進協議会への支援
- ⑦中央区 … アダプトプログラムによる清掃活動、中ウォークン寄付型自動販売機の展開
- ⑧南 区 … 花植えプロジェクト、WEB版南区U-40アートフェスティバルへの支援
- ⑨手稲区 … 安全・安心見守りネットワーク事業への参画、手稲区合同認知症カフェへの支援
- ⑩豊平区 … リンゴ植樹・花壇整備時の人員応援、わくわくとよひらんどへの参加





- ・地域とともに環境行動を実践するまちづくり
- ・災害に強い、安心・安全なまちづくり
- ・ボランティアなど市民の主体的な活動を応援するまちづくり
- ・障がい者の自立支援を通じた、ぬくもりあふれる共生のまちづくり
- ・文化芸術振興支援を通じた創造性を育むまちづくり

## ◆札幌市と「ウェルネスパートナー協定」を締結

札幌市とイオン北海道株式会社は、札幌市民の「ウェルネス(健康寿命延伸)」の推進に向け、相互に有する資源を共有し、連携及び協力するため、11月11日(土)「さっぽろウェルネスパートナー協定」を締結しました。

第2次札幌市まちづくり戦略ビジョンにおいて、3つのまちづくりの重要概念の一つに「ウェルネス」を掲げて取り組みを推進されている中、この度、札幌市より「ウェルネス」推進を強く推し進めるための産学官連携の枠組への参画について呼びかけがあり、当社は、この想いに賛同し、今回の協定締結となりました。

本協定に基づき、当社は「市民の健康寿命の延伸に資する取組」、「健康寿命延伸に取り組む市内企業・団体の活動の促進に資する取組」、「健康さっぽろ21の推進に資する取組」の計3項目において、札幌市とより緊密な連携を図ってまいります。

また、本協定を記念し、11月11日(土)・12日(日)にはイオンモール札幌発寒にて、協定の締結式やパラスポーツと体験会などを行う「札幌市×イオン北海道・さっぽろウェルネスイベント」を開催しました。

なお、当社は経営ビジョンとして、“北海道のヘルス&ウェルネスを支える企業”になることを掲げており、お客さまの「健康」で「楽しい」、豊かな毎日をお手伝いするための商品、サービスの提供やイベントの実施のほか、従業員が働きやすい職場環境に努めています。今回の協定は、この当社の経営ビジョンにも合致したものとなっております。

本協定を機に、札幌市と当社はこれまで以上に連携し、ウェルネスの推進に向けた取り組みを行ってまいります。

### 【ウェルネスパートナー協定の概要】

- (1) 市民の健康寿命の延伸に資する取組
- (2) 健康寿命延伸に取り組む市内企業・団体の活動の促進に資する取組
- (3) 健康さっぽろ21の推進に資する取組



「大塚製薬様、花王様、カゴメ様」と連携して体験会実施

札幌市×イオン北海道  
**さっぽろウェルネスイベント**  
11月11日(土) 10:00~17:00

- 健康測定会** 11月11日 11:00~12:00
- パラスポーツ体験会** 11月11日 10:00~14:00 / 11月12日 10:00~17:00
- 健康セミナー** 11月11日 10:00~



野菜摂取量をベジチェック



イオンモールウォーキングも活用



## ◆ご当地WAONの寄付を通じた支援活動

### ①札幌市のご当地WAON「創造都市さっぽろWAON」

2014年3月発行の電子マネー「創造都市さっぽろWAON」は、「ご当地WAON」の趣旨に賛同していただいた会員様のご利用金額の一部を会員様に代わって札幌市に寄付し、札幌市の文化芸術振興にご利用いただく仕組みとなっております。イオングループで本年は約797万円、累計で約4,888万円を寄付させていただきました。これらは、札幌の夏を彩る音楽イベントであります「パンフィック・ミュージック・フェスティバル札幌(PMF)」や、市内の全小学校6年生を札幌コンサートホールに招待する「Kitara ファースト・コンサート」など、札幌市の文化芸術振興に活用されています。2023年10月までの「創造都市さっぽろWAON」カード累計発行枚数は、全国で152,135枚になりました。



### ②札幌市第2のご当地WAON「SAPPORO ❁ 雪ミクWAON」

2017年2月発行「SAPPORO ❁ 雪ミクWAON」も同様に、本年は約629万円、累計で約2,115万円をイオングループが会員様に代わって札幌市へ寄付させていただきました。

この寄付金は、これまで札幌市の観光振興に活用されてきましたが、次期からは当社と札幌市がともに共生社会を目指す取り組みにも用途を拡大し、一部は札幌市スポーツ協会への寄付を通じてパラスポーツ振興に活用されます。

「SAPPORO ❁ 雪ミクWAON」は、市民の皆さまのみならず国内外の観光客の方々にも大変人気のWAONで、2023年10月までに累計177,134枚が発行されました。これらふたつの札幌市のご当地WAONは、イオンが発行する全国で169ある(11月8日現在)ご当地WAONの中でも有数の利用を誇る市民の皆さまから愛されるご当地WAONに成長しています。 ※iOS版「WAON」アプリでも、限定バージョンを除くご当地WAONは発行が可能です。その際、発行手数料は無料になります。



【さっぽろ雪まつり資料館(羊ヶ丘展望台内) SAPPORO ❁ 雪ミクWAONの寄付金の一部が、2023年4月のリニューアル時に展示物の魅力アップに活用されました。

## ◆イオンモールにて「イオン de パラスポ」を開催

「イオン de パラスポ」は、ご来店される多くのお客さまに、パラスポーツの体験や交流イベントを通し、多様な方々が相互に支え合う心のバリアフリーへの理解を深めていただくことを目的に、後援として札幌市のご協力や札幌市スポーツ協会に共催いただく中で、本年は7月札幌発寒、8月札幌苗穂、9月札幌平岡、11月札幌発寒のイオンモールで開催しました。11月11日(土)、12日(日)のイオンモール札幌発寒の会場では、「ボッチャ」やスポーツワナゲ「クロリティ」のパラスポーツ体験をお楽しみいただきました。



イオンモール札幌発寒での会場の様子

## ◆フードドライブの取り組み

当社では、食品廃棄物削減に関する理解と協力推進を目的に、フードドライブの取り組みを2022年6月にスタートしました。現在、札幌市内では「イオン」「イオンスーパーセンター」全店となる13店舗で取り組みを実施しており、店舗で回収された食品は札幌市内で活動している子ども食堂やフードバンク事業を行っている団体へ寄贈され、必要とされる方々へ届けられています。



イオン東札幌店の回収BOX

## ◆「札幌市・区・町内会からののお知らせ」ボードをMV山鼻店に設置

10月25日(水)、札幌市中央区にオープンした「マックスバリュ山鼻店」では、毎日のお買い物でご来店いただいた際に、地域の生活情報に触れることが出来る「札幌市・中央区からののお知らせ」ボードを1階出入口に設置しました。町内会からののお知らせも含めて、より地元に着目した情報発信の場として活用されています。





- ・未来を担う子供達が健やかに育つまちづくり
- ・北海道の食の魅力を生かした活力あふれるまちづくり
- ・健康と環境を大切にする人と環境にやさしいまちづくり
- ・スポーツに親しみ、誰もが生き生きと暮らせるまちづくり

## 「観客動員連動型社会貢献プログラム『FOOD COUNTER プロジェクト』」



北海道日本ハムファイターズは、企業理念に掲げる「Sports Community」を実現させるため、地域社会の未来を創造していく SC 活動を行っています。その一環の社会貢献事業「FOOD COUNTER(フード・カウンター)」では、Vision2030「たんぱく質を、もっと自由に。」に掲げる日本ハムグループと共同で、ファイターズ主催試合にご来場をいただいた観客動員数に 1 円を乗じた金額分の日本ハム製品を北海道内に所在する自立援助ホームへ食品支援しております。なお、本事業は 2016 年より実施しております。

今シーズンはエスコンフィールド HOKKAIDO が開業し、1試合平均 26,515 人、年間の観客動員数は 1,882,573 人となり 1,882,573 円分の日本ハム製品を北海道内の自立援助ホーム 19 施設(うち札幌市内 8 施設)に食品支援いたしました。2016 年シーズンからの累計では、12,090,180 円分の食品支援となります。



### ※2023 年支援先

- ・北海道内の自立援助ホーム : 19 施設  
(うち札幌市内は 8 施設)



## 「フリースクール『ウインナーの飾り切り教室』の開催」



令和5年11月14日(火)、札幌市中央卸売市場 調理実習室にて札幌市内のフリースクールに通われている児童・生徒さん向けの『ハム・ウインナーの飾り切り教室』を実施いたしました。

今回は北海道フリースクール等ネットワーク事務局のご協力を得て、札幌インターナショナルクリスチャンスクール、フリースクールLIKEPLUS、訪問と居場所 漂流教室の三校から32名の児童・生徒さんにご参加いただき、『食べることを楽しもう』のコンセプトの下、スライドを使った食育講義と『飾り切り実習』を熱心に受講・体験していただきました。

日本ハムが提唱している「食べることの三つの3」である『三食(朝食・昼食・夕食)をしっかり食べよう』と『三色の栄養素(たんぱく質、糖質、野菜やくだもの)をバランス良く食べよう』『サンキュー(感謝「生産者・食材・調理者」)の気持ちで食べよう』をしっかりと学習していただきました。そして『飾り切り実習』では、ウインナーを使って『ゾウ』『コアラ』『ウサギ』『ラッコ』『チューリップ』を、ロースハムを使って『菊の花』の飾り切りをご体験いただきました。『飾り切り』を通して、基本的な包丁はこびを学習していただき、『食』に対する興味を深めていただけたと思います。(次回は、11月30日実施予定。)

■フリースクール等ネットワーク事務局開会の挨拶



■講義「食べることの三つの3」



■講師卓の周りに集まって「飾り切り」の実演を見学



■それぞれの机に戻っての『飾り切り』実習。

